

地団カードアンケート2024 集計結果について



[I N P I T] 独立行政法人 工業所有権情報・研修館
知財活用支援センター
問い合わせ先 ip-ct01@inpit.go.jp

1. 地団カードについて

地団カード作成の背景

令和元年、ビジネス×知財フォーラム（名古屋フォーラム）で、地域団体商標の周知を図るため、参加者に対して地域団体商標に係る地団カードを配布することを目的に作成された。

地域団体商標の周知活動は一過性に終わらせてはならず、名古屋フォーラム開催後も、地団カードを継続して配布できるように権利者や関係機関等の協力を求めていくこととして、INPITにて作成し、希望組合に提供を開始。

また、メディアによる宣伝と一般の方による情報発信を誘因するため、地団カードの存在について、広報活動を行う。

これまでの発行枚数等

令和元年度から取組開始、2023年12月現在134団体、158種類発行。

2. アンケートについて

【アンケート名称】

- ・地団（地域団体商標）カードに関するアンケート2024

【アンケートの目的】

- ・地団（地域団体商標）カードの在庫状況や増刷希望、カードの活用状況などを確認し、今後の方針を検討する。

【アンケート実施期間】

- ・令和6年5月7日（火）～令和6年5月31日（水）

【回答方法】

- ・専用アンケートフォームより回答

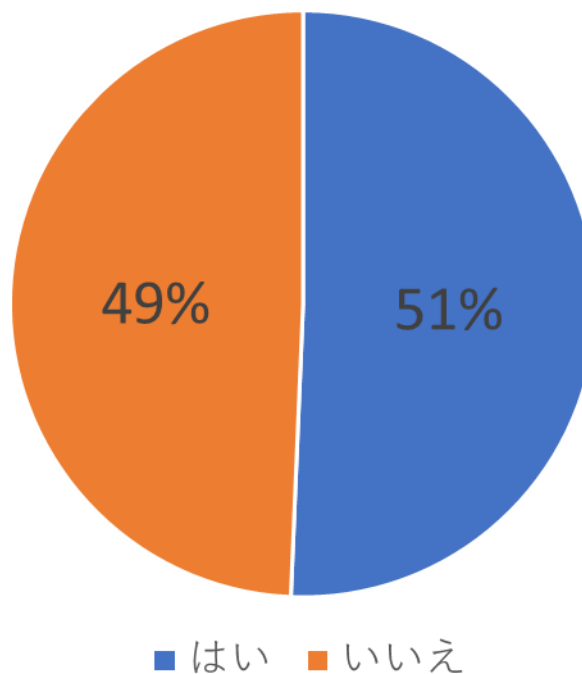
【回答状況】

- ・回答対象134団体中70団体回答、回答率52%

3. アンケート集計結果

(質問項目①) 地団カードの増刷を希望されますか？

n=75 (内5団体はアンケートの回答はなし)



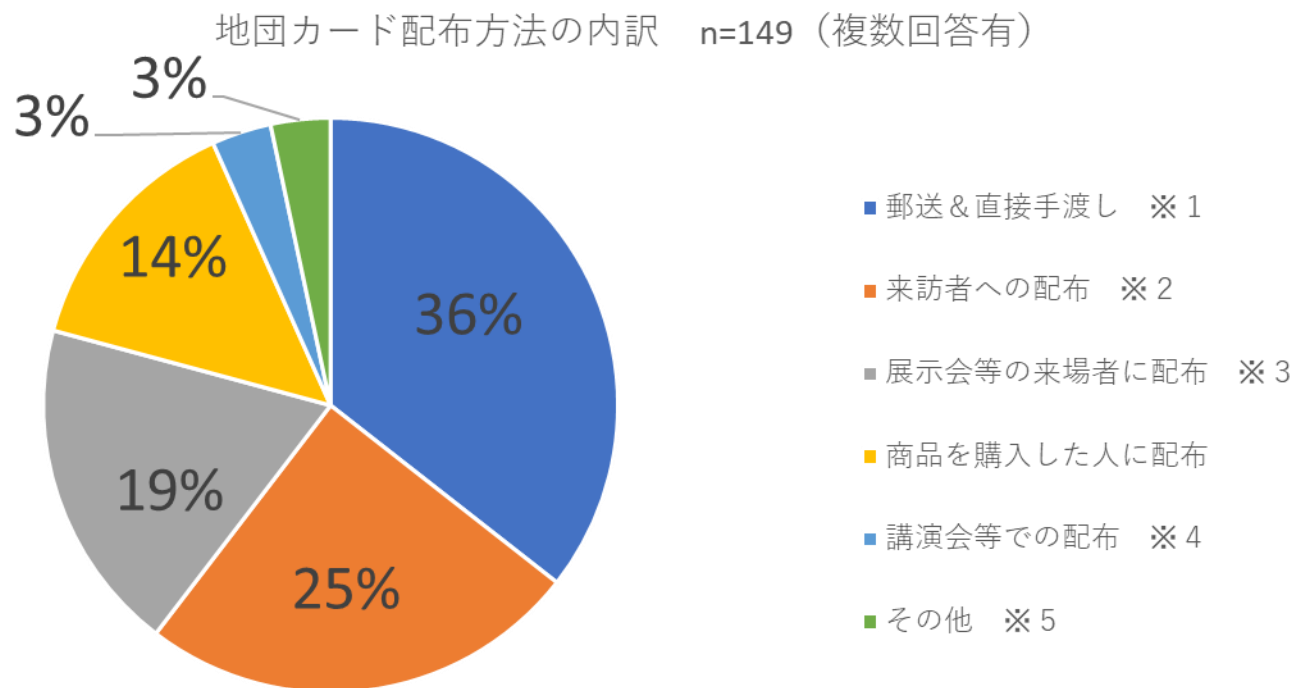
(参考情報) <地団カード増刷希望団体と増刷希望枚数>

38団体 (計40種類)

合計 69,420枚 増刷希望予定

3. アンケート集計結果

(質問項目②) 地団カードの配布方法について教えてください。

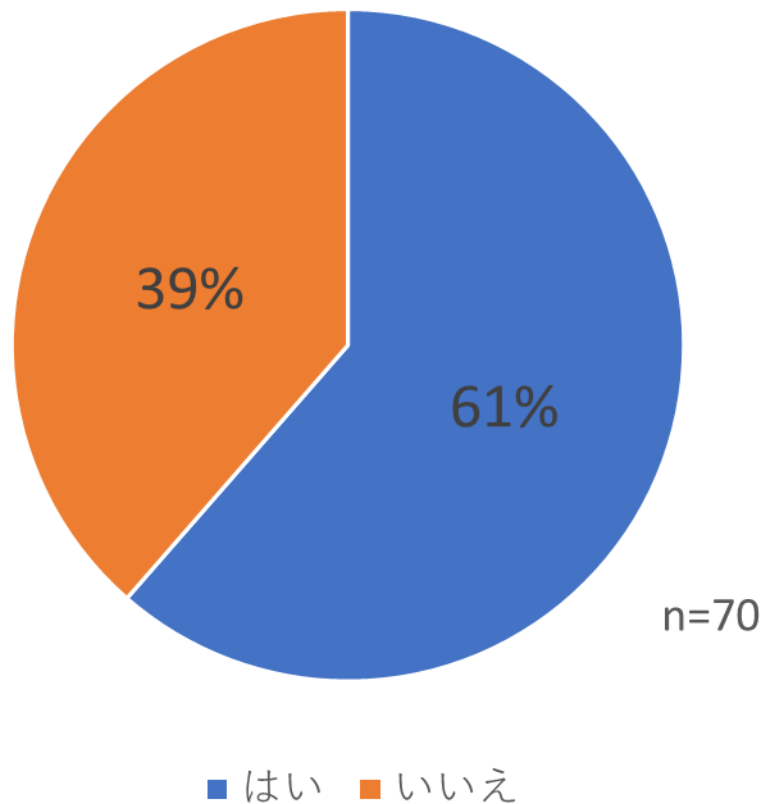


【配布方法についての注釈】

- ※1 郵送 & 直接手渡しについては、希望者から問い合わせがあった場合に対応したもの。
- ※2 主なカードの設置先は、「スーパー、道の駅、菓子店、市役所、商工会議所、観光協会、観光案内所、観光施設、博物館、記念館、史料館、工場、工房、温泉施設、旅館、組合事務所等」である。
- ※3 展示会等とは「展示会、記念式典、地域のお祭り、サミット等」のことを指す。
- ※4 講演会等とは「地元小学校での講演、体験教室等での配布」のことを指す。
- ※5 その他とは「ふるさと納税の返礼品に同封、あいさつ回り、組合員に配布等」を含む。

3. アンケート集計結果

(質問項目③) 地団カードをイベント等で配布・活用等されましたか？



3. アンケート集計結果

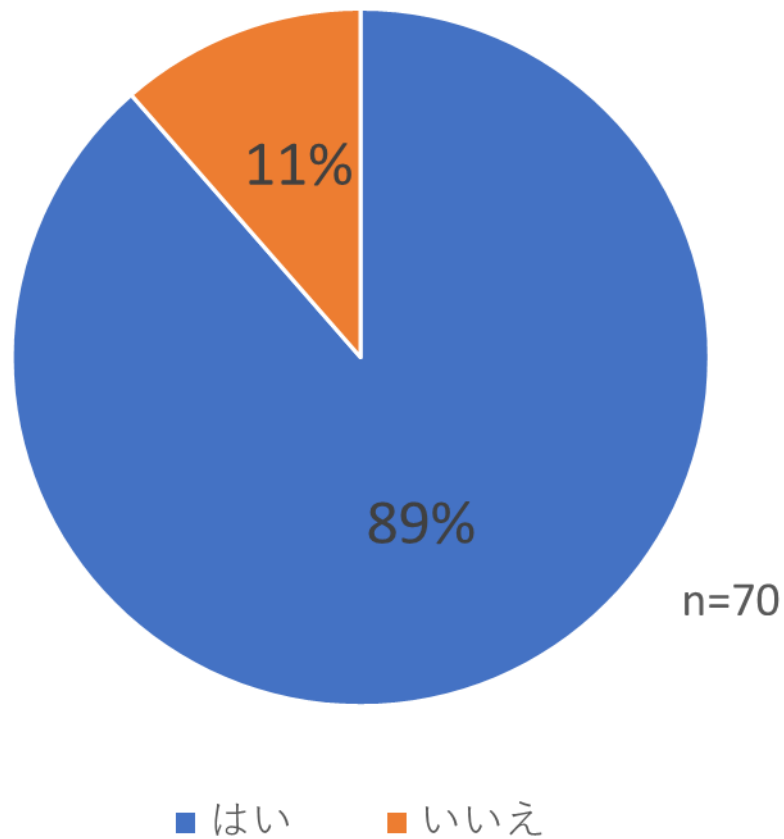
(質問項目③-1) どのようなイベントで配布・活用などされましたか？

<主なイベント>

- ・物販や伝統工芸イベントブースでの配布。
- ・作品の展示会、産業祭、製品の誕生祭での配布。
- ・催事（試食販売）で組合商品パンフレットと同封し配布。
- ・地域のお祭り会場等での配布。
- ・小学校での体験教室などで配布。
- ・地元を舞台とした映画の公開に合わせてロケ地を見学できるようにした際に現地で配布。
- ・市観光イベントでの活用。組合主催のイベントで配布。
- ・町のイベントでの配布や小売り店での消費宣伝による配布。
- ・物産展イベントに出店時、パンフと同様に配布物として配置するとともに、商品購入者へ手渡し。
- ・子供向けP R事業、その他P R事業で関係者へ配布。
- ・食のイベントにて、購入された子供に配布。料理教室の参加者に配布。
- ・地元の人はもちろん、観光客を対象としたキッチンカーを呼んでの駅前でのマルシェイベントなどで配布。
- ・住宅建築メーカーと協力し、住宅展示場に商品展示をしていただくと共に、地団カードの配布をしている。
- ・お酒の試飲によるP Rイベント。

3. アンケート集計結果

(質問項目④) 地図カードを作成したことによる影響・効果はありましたか？



3. アンケート集計結果

(質問項目④-1) 地団カードを作成したことで得られた影響・効果について教えてください。

<寄せられたご意見> パート 1

■好印象のご意見

- ・認知度向上につながった。地域ブランドの認知が高まった。
- ・各イベントに際、名刺代わりに配布している。話のきっかけとなった。
- ・信頼性の向上につながったので自信をもって販売できる。
- ・地団カードを通しての商品問合せが増えた。お客様に喜んでいただけた。
- ・今まで産品自体に興味がなかった方、知らなかった方にもカードを集めることによって、認識してもらえたり、ホームページを見てもらえたりとPRの効果はあったと思います。
- ・ご来館いただいた方へのお土産として満足度アップにもつながったと思います。
- ・販促品として活用できている。
- ・地元の伝統工芸品の周知、啓蒙活動に大きな効果があった。
- ・全国各地から問い合わせがあり、PRできている。また、手軽なカードを渡すことで名前と内容を認識していただける。
- ・地団カードを収集している方に名前を知ってもらえた。またそのたびに産品自体の宣伝もできている。
- ・地団カードの取得目的で、当町およびイベントを訪れる方が増えた。
- ・地団カードを集めている方から問合せがあり、PR及び商品購入につながっている。

3. アンケート集計結果

(質問項目④-1) 地団カードを作成したことで得られた影響・効果について教えてください。

<寄せられたご意見>パート 2

■好印象のご意見

- ・地団カードを貰いに来るついでに産品の記念館に訪れ、買い物・資料室の見学をしてくれた。
- ・認知度を広めることができた。もっとイベント等で広めていきたい。
- ・直接お客様と話ができる機会が増え、ご意見・ご要望を聞くことができること。
- ・今までとは違う方々に工芸品名を知って頂くいい機会となりました。
- ・遠方からの地団カードに関する問い合わせが増えた。
- ・広い年齢層の方に興味を持っていただけた。
- ・問い合わせが入ることで、認知度向上が感じられ、関係者のモチベーションアップにもつながっている。
- ・地域団体商標カードを求めて当地域を訪れるお客様もいると観光業者の方からも聞くことが増えており、少なからず交流人口の増加にも良い効果があると考えている。
- ・地域のお祭りなどの集客や産地PRに貢献している。

■改善点・工夫を行う必要がある点

- ・転売目的の方がいることで商品の良さや価値が伝わらない。
- ・地団カードの認知度がまだ低い。

3. アンケート集計結果

（質問項目⑤）「こんな地団カードあったらいいな」というものがあれば教えてください。

<寄せられたご意見>

- ・ 金色等のプレミアム地団カード。
- ・ 節目の年など限定で発行されるレア感あるキラキラカード。
- ・ 自社のホームページにアクセスできるQRコード入りの地団カード。
- ・ 地団カードでカードゲームができると良い。

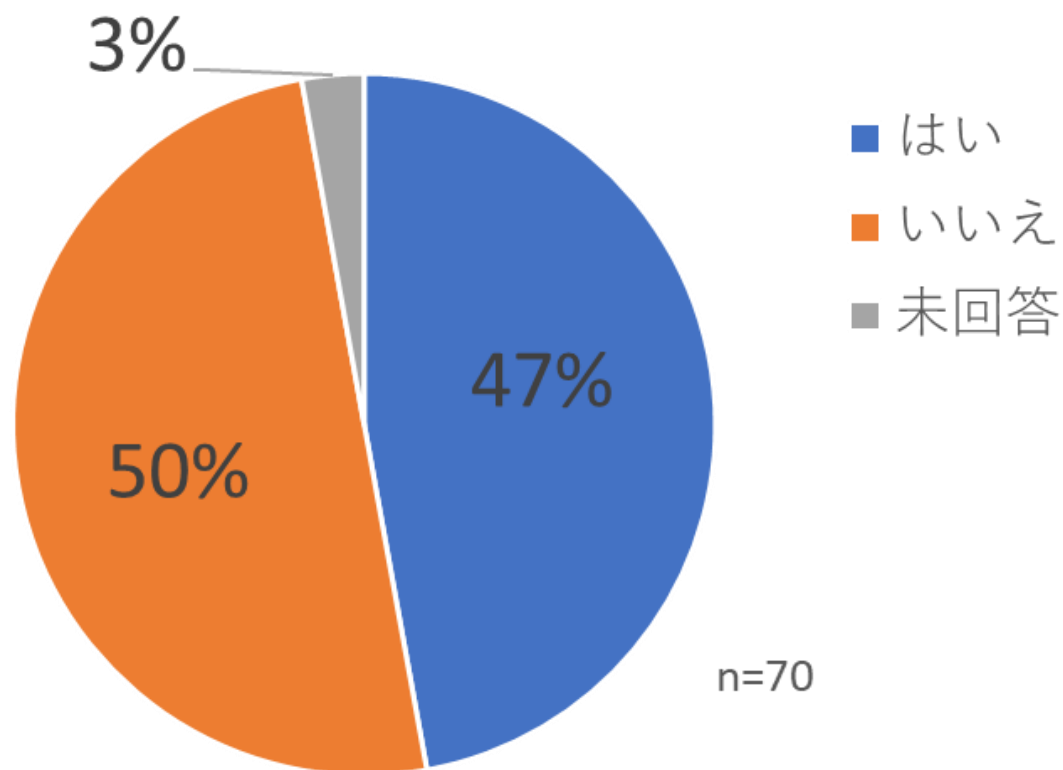
（質問項目⑥）地団カードを使用した民間企業等とのコラボ事例があれば教えてください。

<寄せられたご意見>

- ・ 民間の食品会社とのコラボを検討している。
- ・ コラボではないが、地団カード（奄美黒糖焼酎）を温泉宿へ配布した。
- ・ 県内の中学生が企画した井原デニムとイグサを使用したネームホルダーの販売時に地団カードを封入。

3. アンケート集計結果

(質問項目⑦) 地団カードの活用事例として、「ぶらり地域団体商標紀行」を掲載しております。
「ぶらり地域団体商標紀行」をご存じでしたか。【URL : <https://www.inpit.go.jp/chidan/chidan-burari.html>】



3. アンケート集計結果

(質問項目⑦-1)「ぶらり地域団体商標紀行」一読いただき、ご感想をお聞かせください。

<寄せられたご意見>

■好印象のご意見

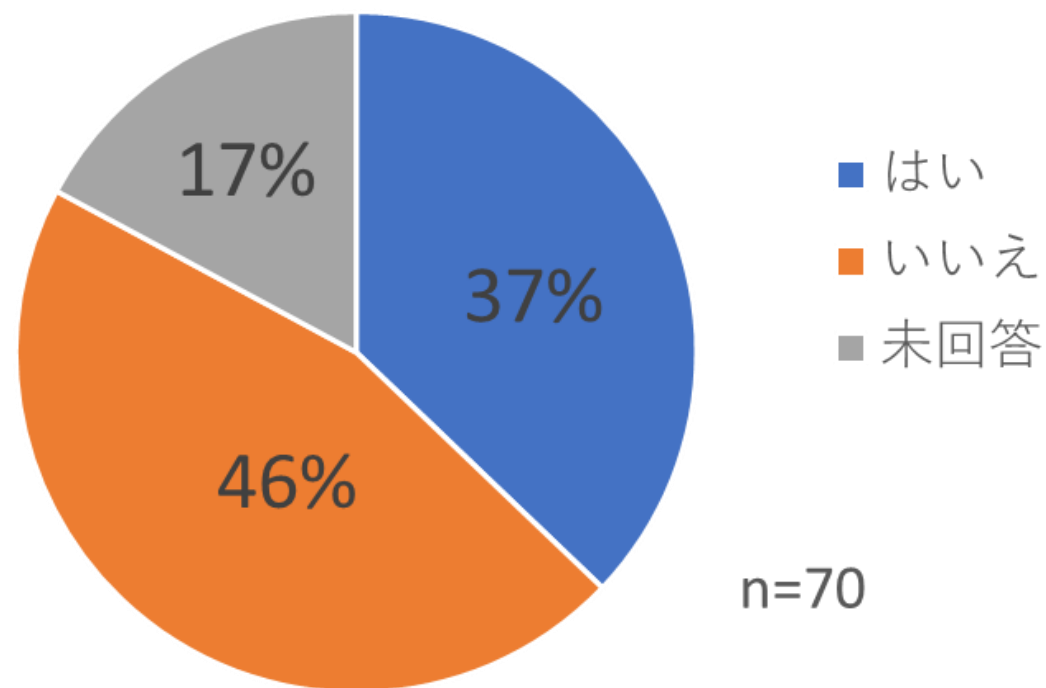
- ・他の団体がどういう活動をしているか参考になった。
- ・全国の伝統工芸品をより深く知るきっかけづくりになると思います。
- ・より産地が知れて身近に感じれるようになった。
- ・歴史をまとめ、知っていただくことは文化的に非常に重要なことであり、意義のあることだと感じます。こういったPRはとても魅力的に感じます。
- ・非常に細かいところまで丁寧にクローズアップしていると感じました。
- ・伝統工芸品のみならず食品等バランスよく紹介されているので、読者は楽しく読めると思う。
- ・詳しく丁寧に書かれていて、物にも興味をもつし、産地にも行きたくなりました。
- ・地団カードの活用例を知ることができたのは大きいです。今後の活用方法の一助となりました。
- ・商品の歴史や商標権取得に至るまでの経緯など、細かく記載されており、読んでいて非常に興味深かった。商品の魅力も十分に伝わった。
- ・是非、作成をお願いします。

■改善点・工夫を行う必要がある点

- ・詳しくまとめられているが、「ぶらり」感が少ない。
- ・一般の方が読むには、文字が多い印象を受ける。
- ・1件読むのに時間がかかり、途中で止めてしまう。
- ・字が小さく読みづらい
- ・紀行の数が少なすぎるため、数を増やしたほうがよいと思う。

3. アンケート集計結果

(質問項目⑦-2)「ぶらり地域団体商標紀行」の掲載を希望されますか。



3. アンケート集計結果

(質問項目⑧) 地団カードに関するご要望をお聞かせください。

<寄せられたご意見>

- ・産地の知名度を上げるのにとっても役立っております。感謝しております。今後も継続できるよう宜しくお願い致します。
- ・店頭にも設置できるようなA4判くらいのチラシにしてもらえませんか。
- ・地団カードを権利者が増刷出来るようにして欲しい。地団カード自体のPRも必要と感じます。
- ・「ぶらり地域団体商標紀行」に興味がありますが、掲載までの流れや、上記ホームページ以外にも掲載されるのか、など詳しく知りたいです。
- ・地団カード自体の知名度と付加価値の向上をお願いしたい。

4. 広報関連

昨年度、知財eラーニングサービス「IP ePlat」に地団カード関連の動画を2本公開いたしました。

■地域団体商標カードの作り方動画

地域団体商標制度の概要及び地域団体商標カードの作り方について説明した動画です。地域団体商標カードの発行方法以外にも、地域団体商標制度自体をご理解いただける動画となっております。

<視聴URL>

https://ipeplat.inpit.go.jp/Elearning/View/Course/P_studyview2.aspx?JoqiTZZ2DWE7GOgNW1clfvUgtDMDkRqr7SDF3mot1c0edUMG99IR%2bw%3d%3d

■地域団体商標カード活用事例動画（木曽漆器編）

木曽漆器工業協同組合理事長より、伝統の守り手として木曽漆器に対する心構えなどが伺えるインタビューの他、地域団体商標カードを活用した地域団体商標制度の活用、普及啓発について知ることができます。（【取材協力先】木曽漆器工業協同組合様）

<PC版視聴URL>

https://ipeplat.inpit.go.jp/Elearning/View/Course/P_studyview2.aspx?JoqiTZZ2DWE7GOgNW1clfvUgtDMDkRqr7SDF3mot1c2a9R3LWJNEsQ%3d%3d

<スマホ版視聴URL>

https://ipeplat.inpit.go.jp/Elearning/View/sp/spView/P_sp_contents.aspx?JoqiTZZ2DWE7GOgNW1clfvUgtDMDkRqr7SDF3mot1c2a9R3LWJNEsQ%3d%3d